

# ゆうゆうだより

## 新施設長挨拶

施設長就任に際して

医師 小林 勉



日本人の平均寿命（男性八十歳、女性八五歳）は、二〇〇七年も世界一の座を保ちました。これは、日本の医療水準や社会の制度が優れている証拠であると言われております。しかし、お年寄りの介護に直接携わっている職員の皆さんは、どう思われますか。

理想的な医療や介護を行うには、日本の予算は、まだまだ不十分であると私は考えます。しかし、理想ばかりを追い求めて、経済的に破綻しては元も子もありません。経済的に許される範囲で、最善の介護やりハビリレーションが出来るように舵取りするのが、施設長の役目でしょう。

従来から、ゆうゆうハウスの職員は、お年寄りが自分らしく尊厳をもって長寿を喜べるよう、努力していきます。今後も、より良い介護を目指して健闘し、当施設がさらに発展することを願う次第です。

## 新職員挨拶

支援相談員 伊勢路 明日香さん



初めまして。今年の春、大学を卒業し、ゆうゆうハウスの支援相談員として勤めることになりました。伊勢路明日香と申します。

私は大学で福祉について学ぶうちに、相談員として多くの人の役に立ちたいと思いました。念願叶ってこの施設の支援相談員として働く事が出来、とても嬉しく思っています。

まだまだ未熟者で、分からないことばかりですが、利用者の皆様や御家族の方々、職員の方に様々なことをご指導頂きながら、日々勉強し経験を積みしていきたいと思っています。

精一杯頑張っていけますので、皆様宜しくお願い致します。

年齢：22歳

趣味：体を動かす事、買い物

一言：前向きに、笑顔で頑張ります

介護福祉士 木原 千里さん



初めまして。私はこの施設で実習させて頂き、職員の方が笑顔で楽しそうに利用者の方々と接しておられる姿を見て、ゆうゆうハウスの介護職員として働きたいと思い入社しました。

これから私は、利用者の方々に笑顔で楽しく過ごして頂き、また信頼されるようになっていきたいと思っています。

分からない事ばかりで出来ていない所が沢山あるかと思いますが、精一杯頑張りますので御指導の程宜しくお願い致します。

年齢：20歳

趣味：カラオケ、のんびり過ごす

一言：頑張ります



# 餅つき大会

おいしょ!  
ぺったん!

うんまいわ〜♡



三月十二日二階ホールにて餅つき大会を取り行いました。

デイケアの男性利用者、施設長、男性職員が杵をつきました。手返しをする女性利用者も、手馴れたもので、蒸し上がったばかりの熱いもち米を素早く反しておられました。

つきあがった餅は、ピハラの皆様により小さくちぎって黄粉や餡子をつけて皿に盛り付けられました。

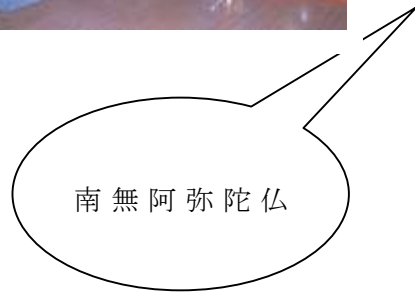
この日の餅は、もち米六割にうるち米四割を混ぜたもの。もち米の伸びがありつつちぎれ易く仕上がりに「これなら喉に詰まる心配もない」と好評でした。

昔はどの家庭でも杵と臼を使ったもちつきは、大変だけれど楽しい行事だった事とします。

私も(四四歳)幼い頃を懐かしく思い出しました。

介護福祉士 納藤 真千子

# 花まつり



## 花御堂・甘茶の由来

小堂を花で飾るといふのは、お釈迦様の母上が、咲き誇る無憂樹の花の下でお釈迦様を産んだという花園をかたどったもので、甘茶を注ぐというのは、お釈迦様がお生まれになったとき九頭の竜が天から香ばしい水を吐いて、お釈迦様に産湯を使わせたという言い伝えに基づいています。昔は、五香水とか五色水という香水を使っていましたが、江戸時代になって甘茶を甘露になぞらえて使うようになったといわれています。



# 花見



綺麗やね～  
団子食べたいわ  
(笑)

## お花見の由来

お花見は、古代は『梅』が主役でしたが、平安時代から『桜』に変わってきました。当時は、貴族や上級階級の人々に限られた風流な催しでした。  
お花見が庶民に広まったのは、江戸時代からで、生活するのが大変だった時代だったので、人々にとっては大きな楽しみだったそうです。



# 委員会紹介

## 入浴委員会



今年度の活動としては、昨年同様、年間を通して季節毎の花や果実を使用した入浴場を彩る季節湯を予定しております。他に入浴環境の改善を目標に話あっていきたいと思っています。

施設での入浴では、入浴日や時間にも制限があり、利用者の方々の希望通りに入浴を行うことが出来ていない部分も少なからずあると思われます。その限られた時間内に少しでも身体的・精神的にリラックス出来るような空間を提供していければと思っています。

お風呂に入るのが好きな方、あまり好きではないという方、様々ですが、利用者の皆様全員に、「楽しくお風呂に入っていたら」とそんな雰囲気・環境作りを目指し、委員会活動を行っていききたいと思っています。よろしく願います。

委員長 山本 隆宣

## 排泄委員会



今年度の目標・取り組みとして、まずはオムツ対応の方をトイレ誘導していき徐々にオムツゼ口を目指していきたいと思っています。少しでも利用者が気持ちよくトイレで排泄が出来たらいいと考えています。

排泄は人それぞれ違います。適切な排泄ケアを行うためには、排泄のメカニズムを学び行っていく必要があります。前年度に排泄ケアについての勉強会が開かれ好評だったので、今年度も勉強会を行いたいと考えています。内容については排泄委員会で話し合い、少しでも日頃の排泄ケアの役に立てたらと思っています。

排便を促すための寒天ゼリーの摂取は少しずつ効果がみられる利用者もおられ水分補給にもなるので継続していきます。

最後に、いろいろな事を学び、より良いケアが出来るように一年間頑張りますので、よろしく御願います。

委員長 三浦 夕子

## 給食委員会



今年度の取り組みは、食中毒などの時期を避け、他の委員と一緒に行事を行って行きたいと思っています。

収穫祭では、施設の畑で栽培した野菜を利用者が、かつて家事をしていた頃を思い出しながら調理をし、作る楽しみ、食べる楽しみを感じていただきたいと思っています。

昨年度好評だったバイキング形式の食事も考えており、利用者の皆様に喜んでいただけるような食レクリエーションを提供していきたいと思っています。

行事の一つ一つ、利用者の安全と安心を考え、利用者・職員からの意見を活かし、楽しく笑顔あふれる行事を行っていききたいと思っています。

委員長 横川 こずえ

## 生活委員会



今年度の取り組みは、昨年出来なかった駐車場に畑を作る事です。利用者の「畑をしたい」という声も多く、また歩行訓練や園芸療法を目的として行っていききたいと思っています。

園芸療法は、植物を育てる事によって、身体的・精神的・社会的に良い状態を求め、損なわれた機能を回復する効果があります。家で畑を作っておられた方や農業をされていた方など懐かしい作業を思い出してもらいながら利用者の皆様と一緒に栽培・収穫が出来たら楽しいだろうと思います。

もう一つは、昨年同様に冬季に行ったコタツの設置です。昨年は車椅子の方は利用出来なかったので車椅子の方にも喜んでいただけるよう考えていきたいと思っています。

利用者の皆様が楽しく快適な生活を送ることが出来るような環境作りを目指します。

委員長 小牧 理絵

## 今後の予定

- 五月二十八日 運動会
- 六月 催し物
- 七月 お盆の法要
- 八月 納涼祭

## 編集後記

花々の美しく咲く季節になりました。4月も過ぎようとしています。4月も過ぎようとしていますが、まだ肌寒い日もある。なので、体調管理に気を配っていきましょう。

柄崎 早紀